

## HCDアワード ベストプラクティス推薦書

\*は記入必須事項です

事例名*	いずれかを削除*	記入者氏名*	記入日*
音声付き体温計のデザイン開発	自薦	湯本 将彦	2014年 12月 15日
<b>推薦理由*</b> HCD活動として優れている点、今後のご自身の活動において参考になる点などを記述して下さい。 音声付き体温計はもともと視覚障がい者の方をおもなユーザーとした商品です。発売されてからすでに4年が経過しています。この商品の開発過程においては、開発途上のプロトタイプを視覚障がい者のかたに試してもらいながら改良をくわえ、最終的な商品の仕様固めを行いました。視覚障がいといっても、先天的に障がいを持たれている方もいれば、年齢を重ねてから視力を失った方もいます。また、視覚障がいにもまったく見えない方もいれば、きわめて狭い視野のなかでのごくくわずかに見える方もいらっしゃいます。実際に障がい者の方たちと接することでこのような症状の違いや、実際に商品を手を取ったときの行動の違いなどを目の当たりすることで、作り手の思い込みにはならない仕様への落とし込みが商品に反映できました。		<b>ISO9241-210で規定するプロセスの特定*</b> ： 5つのサブプロセスの中で該当する部分を特定し 活動の詳細をご記述く「利用状況の理解と明示」をプロトタイプングを通じて複数回行えたことが成果につながったと考えます。実際に視覚障がい者の方に試作に触れてもらうことで、手の触れ方やモノの形状の探り方などを観察し、スイッチの配置を変更しました。また、銘板とよばれる表示部まわりの部材については、文字表記のネガポジが混在しないほうが、弱視の方にはわかりやすいことなどがわかり、カラーリングにおいて配慮を行いました。	
<b>最終成果物の概要*</b> 概要を説明し 成果物を示す画像を貼ってください。ウェブページの場合はURLを明記して下さい。 測定結果と測定手順を、音声とブザーでお知らせする音声付体温計 電源を入れるとブザーが鳴り、「測ってください」と音声案内を開始します。体温計をわきにはさみ測定が始まると「測っています」、体温計がきちんとわきにはさまれていないと「はさみ直してください」と音声でガイド。温度上昇がほとんどなくなると、検温終了をお知らせするブザーが鳴り、検温結果を音声で読み上げます。  <a href="http://www.healthcare.omron.co.jp/product/mc/mc-174v.html">http://www.healthcare.omron.co.jp/product/mc/mc-174v.html</a>		<b>専門家としての評価*</b> ：評価するポイントやできれば、表彰による波及効果などをご記述ください。	
		<b>同意事項*</b> ご推薦いただいた事例は、推薦者名と共に、HCD-Net内で公開いたします。公開の可否について、以下のいずれかを○で囲んでください。	
受付番号：27		承諾する	

# HCDアワード ベストプラクティス推薦書

\*は記入必須事項です

<b>事例名*</b>	参考資料：以下の欄内に添付してください。画像は合計1GB以内にしてください。
音声付き体温計のデザイン開発	(必須) 本申請に記載されたプラクティスの成果物(製品やウェブサイトなど)の画像。 (任意) 本申請に記載されたプラクティス事例が紹介されている新聞・雑誌・ウェブページの記事や論文など。
受付番号：27	